

**NC用ステンレスクラスターベゼル  
DIYキット  
セッティングマニュアル**

**はじめに**

この度は弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
当製品のクオリティを最大限活かすためにも、是非このマニュアルをご熟読の上で  
作業下さいませよう宜しくお願い致します。

※「NC用ゲージ」と同時装着作業をされる場合にはこのマニュアルの「2-2」以降  
のみを参照して下さい。

**製品内容**

- 上部パネル(パイロットランプ2ヶセット済み)×1
- 下部パネル①(パイロットランプ3ヶセット済み)×1
- 下部パネル② 左右各1
- セッティングマニュアル

**取付に必要な工具類**

- プラスドライバー
- 薄手の強粘着両面テープ

**安全上のご注意**

- 取付に際しまして、工具等をご使用の際には怪我などに十分ご注意ください。
- 当製品には鋭利な箇所が部分的にございます。取扱いには十分ご注意ください。
- 交換作業は全て自己責任にてお願い致します。
- 作業中・作業後、また製品使用中に生じる事故・損害において、弊社では一切の責任を負いかねます。

**RSプロダクツ事業部**

名古屋市中区大須3-1-36-6F TEL:052-269-9071 FAX:052-269-9773  
E-mail:RS\_products@hotmail.com URL:http://rs-products.net

# 1

## メーターユニットの取り外し



**1-1: コラムカバーの取り外し**  
ステアリングコラム底部にある3ヶのビスを外します。



コラムカバーを上下に分割して外します。  
チルト機構を積極的に利用すると、簡単に分割できます。



上側は完全に外れますが、下側はケーブルが繋がっているためぶら下げた状態になります。  
無理な力を加えて断線してしまわないようご注意ください。



**1-2: メーターフードの取り外し**  
メーターフード前側両端を持ち、やや斜め上方向手前に引き抜きます。  
ここもビス固定ではなくクリップ式ですので簡単に外れます。



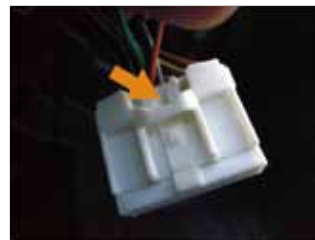
**1-3: メーターユニットの取り外し**  
上部中央に1ヶ所、下部両端に2ヶ所それぞれビスがあるので外します。  
※下部の2本は、黒いラバー製カバーの裏側にあり、上方に向かってそれぞれ締められています。



メーターユニットは上部中央のヒンジに固定されています。下から手前方向に持ち上げることでこのヒンジから取り外せます。  
※この後、裏側のコネクタ類を外す際に、メーター前面のパネルを下側に倒すことになるため、傷がつかないようにコラム上にタオルを敷いておくことをお奨めします。



**1-4**  
裏側左右に接続されているコネクタをそれぞれ外します。  
マイナスドライバー等を用いて爪を押し込んで外します。爪の位置と形状は次の写真をご参考下さい。



※矢印部分を押しして爪を解除します。

**!** 2つのコネクタはしっかりと固定されているため、外すのにやや力が要ります。しかし無理な力を加えると断線する恐れがあるので、写真を参考にコネクタの爪位置をよく把握した上で慎重に作業して下さい。



**1-5**  
両コネクタからの配線を束ねている黒い樹脂部品をメーターユニットから外します。クリップ式ですので引き抜けば外れます。断線にはくれぐれもご注意ください。

ここまででメーターユニットが外れました。  
ここからは室内での卓上作業をお奨めします。

# 2

## メーターユニットの分解とベゼルのセッティング



**2-1: メーターユニットの分割**  
メーターユニット裏側の4ヶ所のビスを外し、爪を解除しながらユニットを分割します。  
写真のように「背面パネル」・「メーター本体」・「クラスター」の3パーツに分割します。



**2-2: 純正クラスターの加工**  
2-1で取り外した純正クラスターに本製品を取り付けます。本製品の上部パネルを薄手の強粘着両面テープで貼ります。正面から貼るのではなく、リング部分を傷つけないよう上から下にスライドさせる要領でセットします。※左写真参照。下部3ピースも同様に貼り付けます。



**2-3: ベゼルのセッティング**  
2-2で加工した純正クラスターを、再度メーターユニットに組み直します。  
※左画像は「フルスケールELゲージ」を使用しています。  
この後、逆順序で車体に戻します。

以上で完成です。  
お疲れさまでした。

**最後に**

「マットブラック仕様」のパネル表面はとてもデリケートなため、室内清掃を行う際などに表面の粗いタオル等で拭き取りますと傷やシミになる可能性がありますので十分ご注意ください。もし汚れた場合には柔らかい布で優しく拭き取って下さい。